

# 2004年の夏休み

7月24\*31日 8月7\*14\*21\*28日

夏休み期間中の土曜日 午前10時30分スタート  
[午前10時開場]

東京国立近代美術館フィルムセンター  
大ホール(2階)→展示室(7階)

協力: IMAGICA

料金

## ●大ホール(2階)

小・中学生 100円

幼児(未就学児童) 無料

一般 500円

高校・大学生・シニア 300円

## ●展示室(7階)

\*小・中学生向けセルフガイドを配布しています。

小・中学生 無料

幼児(未就学児童) 無料

一般・高校・大学生・シニア

「こども映画館」の上映をご覧になった引率の方は、当日の半券ご提示により展示室が無料になります。  
(通常、一般200円/大学生・シニア70円/高校生40円)

\*「こども映画館」は、年に2回、春休みと夏休みに開催される、子供たちのための上映会です。子供たちの引率や付き添いではない大学・専門学校生、一般、シニア(65歳以上)の方々の単独鑑賞はご遠慮願います(同じ作品は一般向け企画「日本アニメーション映画史」でも上映されますので、そちらでご鑑賞ください)。

\*開映後の入場はできません。

\*シニア(65歳以上)の方は、必ず年齢を証明できるものをご提示下さい。

人形が動く!  
絵が動く!  
のぞいてみよう!  
アニメーション  
の不思議

上映のあと、お話を聞きながら  
展示室で映画のもとになった  
人形や絵を見ましょう



こども映画館  
Kids★Cinema

アニメーションおもしろ七変化!

岡本忠成の世界

映画を観る+映画のもとになった人形やセル画を見る

2つの体験でアニメーションのおもしろさを発見しよう!

東京国立近代美術館フィルムセンター  
National Film Center  
The National Museum of Modern Art, Tokyo



# アニメーションおもしろ七変化!

岡本忠成の世界

7月24日(土)ごぜん10時30分

## ふしぎなくすり

(14分)1965年

すごい薬ができたらしいぞ…

どうなる泥棒二人組?

素材:人形(木、ビニール、皮 [衣裳])



## ようこそ宇宙人

(14分)1966年

地球人って、とてもやさしい人ばかりなんだね!

素材:人形(木、プラスチック、紙)

## キツツキ計画

(15分)1966年

またまた泥棒登場! その秘密兵器は、なんとキツツキ?

素材:半立体(木)

\* 上映のあと、展示室(7階)で映画のもとになった人形や絵を見ましょ

7月31日(土)ごぜん10時30分

## 花ともぐら

(15分)1970年

進め、もぐらロボット! 世界を花いっぱいにするために!

素材:人形(プラスチック[モグラ])

## チコタン ぼくのおよめさん

(11分)1971年

ぼくの大好きなチコタンが、

なんでやねん!

素材:セル(ネオカラー、ポスターカラー、クレヨン)

## 日本むかしばなし

さるかに

(19分)1972年

「さるかに合戦」がこんなにこわいお話だったなんて…

素材:人形(木、皮、布 [衣裳])

\* 上映のあと、展示室(7階)で映画のもとになった人形や絵を見ましょ



8月7日(土)ごぜん10時30分

## モチモチの木

(17分)1972年

もうぼくは弱虫じゃない…

病気のじいさまのためにがんばる男の子

素材:半立体(和紙)

## 南無一病息災

(18分)1973年

静かに生きた人と元気づける

素材:半立体(杉板)

## 水のたね

(19分)1975年

白い蛇をいじめな! 山形に残るもう一つの「浦島太郎」

素材:半立体(布[木綿・ローケツ染])

\* 上映のあと、展示室(7階)で映画のもとになった人形や絵を見ましょ



8月14日(土)ごぜん10時30分

## あれはだれ?

(21分)1976年

毛糸だってアニメーションだ!

とっても温かい動物たちのお話

素材:半立体(毛糸)

## ちからばし

(11分)1976年

不思議な女の人から預かった赤ん坊が重くなる…

素材:人形(木、ゴム[手足]、布[衣裳])

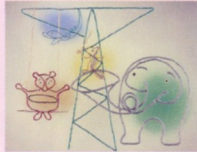
## 虹に向って

(18分)1977年

谷川に橋をかけよう… 若い二人の美しい恋の物語

素材:人形(木、布)

\* 上映のあと、展示室(7階)で映画のもとになった人形や絵を見ましょ



8月21日(土)ごぜん10時30分

## 鬼がくれ山のソバの花

(24分)1979年

あのこわい鬼だって、話せばわかるんだ!

素材:セル(パテ、墨汁、ポスターカラー)

## 白い象

(23分)1981年

白い象が見つかった! つかま

えろ、と王様は言ったけど…

素材:半立体(布、皮、木)

\* 上映のあと、展示室(7階)で映画のもとになった人形や絵を見ましょ



8月28日(土)ごぜん10時30分

## おこんじょうり

(26分)1982年

病気を治すきつねの不思議

な歌に、殿さまも驚いた…

素材:人形(紙[張り子]、セル [パテ、墨汁])

## 注文の多い料理店

(19分)1991年

山奥のレストランに入った男たちが見たものは…

素材:セル(アクリルガッシュ)

\* 上映のあと、展示室(7階)で映画のもとになった人形や絵を見ましょ



保護者・指導教員・引率者の皆様へ

この夏の「子ども映画館」は、アニメーション映画と、その元になった造形作品という2つの鑑賞体験を通じて、子どもたちにアニメーションの仕組みと面白さを立体的に知ってもらおう企画です。フィルムセンター研究員の分かりやすい解説も加えて、各回、1時間強のプログラムとなります。

「子ども映画館」は、児童・生徒を対象としたフィルムセンターの映画上映プログラムです。年2回、夏休みと春休みの期間に開催します。「子ども映画館」は次のような目的で企画されています。

- 子どもたちに、日本映画という偉大な国民的文化芸術遺産の素晴らしさ、楽しさを知ってもらう。
- 子どもたちに、テレビ等の家庭内視聴では得られない、大きなスクリーンによる本物の映画(フィルム)を楽しむ機会を提供する。
- 優れた映画作品の鑑賞を通して、子どもたちの豊かな情操と高い映像理解能力(リテラシー)を育む。

子どもたちが映画館に集まり、みんなが暗闇のなかで集中して大きなスクリーンを見つめ、泣き、笑い、緊張し、興奮し、感動する——かつてはごく当たり前であった、こうした映画の原風景の素晴らしさを、今日の子どもたちにも味わってみたいと思います。きっと良い思い出になることでしょう。

★「子ども映画館」は先着順の入場です。発券・開場は開映の30分前から行ない、定員(310名)に達し次第締め切ります(各回入替制)。観覧券は当日・当該回にのみ有効です。開映後の入場はできません。

★「子ども映画館」は小・中学生および高校生のための上映企画です。子どもたちの引率や付き添いではない大学・専門学校生、一般、シニア(65歳以上)の方々の単独鑑賞はご遠慮願います。

先着100名のお客様に素敵な記念品をさし上げます(小・中学生のみが対象となります)。

## お問い合わせ

ハローダイヤル  
03-5777-8600

東京国立近代美術館ホームページ  
<http://www.momat.go.jp/>

## 岡本忠成ってどんな人?

岡本忠成は1932(昭和7)年、大阪府に生まれました。人形アニメーション作家持永只仁のもとで学んだあと、1964(昭和39)年に自分の会社を設立して、その後、木、皮、布、毛糸、紙、粘土、プラスチック、金属、発泡ウレタン、杉板、張り子などいろいろな素材を用いた作品を発表しました。また1972(昭和47)年から6年間、人形アニメーションの川本喜八郎と一緒に、映画と人形劇を組み合わせた公演を開いて高く評価されました。1990(平成2)年、『注文の多い料理店』製作の途中で亡くなりましたが、その作品は川本の手で完成されました。代表作『おこんじょうり』をはじめとして、岡本忠成の映画は今も多くファンに愛されています。

## 東京国立近代美術館 フィルムセンター

〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-6

交通: 東京メトロ銀座線 京橋駅下車、出口1から昭和通り方向へ徒歩1分  
都営地下鉄浅草線 宝町駅下車、出口A4から中央通り方向へ徒歩1分  
東京メトロ有楽町線 銀座一丁目駅下車、出口7より徒歩5分  
JR 東京駅下車、八重洲南口より徒歩10分

